

故郷から見たきのこ雲のこと

匿名希望（祖母から聞いた話）

祖母から聞いた話です。炭鉱（天草炭田）が近くにあり、焼夷弾が街にたくさんふってきました。緑色に染めたモンペをはいて山に逃げたそうです。そして、1945年8月9日の長崎に原爆が落ちた日、祖母は、祖母（私からしたら高祖母）とでかけていた時、天草からきのこ雲が見えたそうです。

祖母の家は畑や田があり、食料にはこまらなかったそうです。